

中間報告会に向けた準備

1 中間報告会について

組 番号 ゼミ 氏名

【日時】	6月25日（金）6限 知の探究Ⅱ授業内
【内容】	以下7点について簡潔にまとめて報告する。 ①研究テーマ、②研究の背景（テーマ選択の理由）、③先行研究の概要、④リサーチクエスション・仮説、⑤研究方法、⑦参考文献
【形態】	① 各ゼミ内でA~Hの8グループに分かれ、教員の指示に従って教室を移動する。 ② 教室内で同じアルファベットのグループとともに着席する。 ③ 発表者は、発表用PPTを提示しながら各自5分で発表する（時間厳守）。 聞き手は、その後2分間で質疑応答を行う。 その後1分間でコメントシートに記入する。発表者はその間に準備する。 ④ 発表者にコメントシートを返却する。
【準備するもの】	①PC、②発表用PPTデータ ※発表用PPTは、Teams上から各自のPCにダウンロードして作成すること。また、ファイル名は以下の通りに変更して保存すること。 《ダウンロード場所》 「戸山_R7_知の探究Ⅱ」→ファイル→【ダウンロード専用】各種書式→【4桁_氏名】中間報告会（タイトル） 《ファイル名の変更方法》 【4桁_氏名^{※1}】中間報告会（タイトル^{※2}） ※1 4桁部分を生徒番号（半角英数）に変更する。（例：2年A組1番→2A01） ※2 タイトルを自分の研究テーマに変更する。

グループ

2 夏課題「新宿区立図書館を使った調べる学習コンクール」について

新宿区立図書館が主催する調べ学習のコンクールに応募するレポートを夏休みの課題とする。「テーマを自分で決めて調べる」「本を読み込む体験の充実」、「どうやって調べたか、そして何がわかったかを文章化する」ことを主旨にしている。このレポート課題では、1学期に各自が深めたテーマに関する情報や知識、背景について、とことん調べ尽くし、（ある程度決まった）フォーマットに沿って文章化して、夏休み明けに提出してもらう。提出されたレポートは、戸山図書館の「調べる学習コンクール」に出品される。

① 提出物について

【提出物】夏休み調べ学習レポート

【形式】A4用紙（片面50枚以内）

【内容】知の探究Ⅱで取り組んでいるテーマや事柄について

【項目】①研究の背景、②先行研究の概要、③リサーチクエスション・仮説、④研究方法、⑤参考文献

【締切】9月3日（水）6限

【提出方法】

- ・A4で片面印刷して、紙面の左上をホチキスで止める。
- ・応募カード（別添）に必要事項を記入して、最後のページに貼り付ける。
- ・2学期の初回授業で、各ゼミの担当教員に原本を提出する。

② 作成上の注意

- ・はじめに「研究の背景」（動機）、最後に「感想」を書くこと。
- ・フォントや文字サイズを工夫して、読みやすいレポートにすること（カラー・白黒どちらでも可）。
- ・1人1台端末を活用して Word で作成し、必ず絵や図、写真を入れること。
- ・文献（本）を参考にすること（文献のうち、少なくとも1冊は戸山図書館か本校図書館の本を使う）。
- ・参考文献を3つ以上明記すること（教科書や辞典、Wikipediaなどは参考文献とみなさない）。

審査基準	作品作りのヒント
1. 図書館の利用について	
① 学校図書館や公立図書館の資料・情報を活用した研究・調査であるか	使用した図書館名を明記するとよい
2. テーマについて	
② 発達段階に応じたテーマであるか	
3. 資料・情報の収集と活用について	
③ 的確な資料・情報収集ができているか	テーマと合う資料が収集できているとよい
④ 複数の資料・情報を活用しているか	複数の資料を使用し、より正確な情報を選択できるとよい
⑤ 使用した資料・情報の出典が明示されているか	奥付を参考に「著者『題名』出版社、発行年月日、ページ」を書くことよい
4. 研究方法や過程について	
⑥ 調べる目的、方法、過程などをきちんと示しているか	1. 「動機」：テーマについて調べようと思ったきっかけを書く 2. 「仮説」：自分の抱いた疑問に対して、自分なりの予想が立てられているとよい 3. 「調査」：Web、本、雑誌、新聞、アンケート、インタビュー、実験など適した方法で調べる 4. 「確認」：調べた事は本当か確認する。「Web⇄本」で正確な情報を得る 5. 「結果・まとめ」：自分なりの考察を添える ※目次を作ってわかりやすい構成にするとよい ※まだわからないことやもっと調べたいことがあったら、「結果・まとめ」欄に書いておく
⑦ 資料・情報をもとに、自分の考えをまとめているか	仮説に対する結果を資料で確かめているか
⑧ 調べる過程や作品に、主体的に学ぶ喜びが読みとれるか	調べていく内に分かる発見や疑問に対して前向きに対応している事が文章から読みとられるとよい
⑨ 情報の整理や表現方法に工夫がされているか	目次があるか、注釈のつけ方に工夫が見られるか、グラフ、イラスト、写真等で作品が分かりやすくまとめられているか

【参考】戸山高校の過去の受賞作品

2024 年度「あなたは動物園の力を信じるか？～持続可能な社会を作るためのヒントが動物園にある！？～」

「類似説から考察するベートーヴェン 『悲愴』は本当に『悲』なのか」

2023 年度「生産効率を上げる睡眠習慣～昼寝の効果～」

2022 年度「海洋プラスチック～私たちへの影響を減らすためには？～」 「レシートごみ問題とその対策」

2018 年度「香害～化学物質の脅威～」

2016 年度「原子力発電とエネルギー問題 かけがえのない地球を守る」